

シャンデリア

LLCX36635

LLCX36636

このたびは日立LED照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保存してください。

■ここに示した注意事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。

危害や損害とその程度の区分

 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

 「警告や注意を促す」内容のものです。

 してはいけない「禁止」内容のものです。

 実行していただく「指示」内容のものです。

安全上のご注意

警告

- この器具は、屋内・天井取り付け専用の器具です。
- 配線器具の取り付け工事は、電気工事店（有資格者）に依頼する。
* しろうと工事は危険です。また、法律で禁じられています。
- 器具の改造、構成部品（ソケットなど）の交換はしない。
* 火災・感電・故障の原因となります。
- 器具のすきまに金属類（ヘアピン・針金など）を差し込まない。
* 感電・故障の原因となります。

注意

- 定格電圧交流100V以外で使用しない。
* 過熱し、火災の原因となります。
- 指定以外のランプは使用しない。
* 器具の異常過熱の原因となります。
- 浴室など湿気の多い場所や常時温度の高い場所(35℃以上)では、使用しない。
* 絶縁性能が低下し、火災・感電の原因となります。
- 屋外で使用しない(この器具は屋内専用です)。
* 火災・感電の原因となります。
- 調光器では使用しない(100%点灯でも使用不可)。
* 過熱し、火災の原因となります。
- 点灯中および消灯直後は電球が熱くなっているため触らない。
* やけどの原因となります。
- お手入れや、ランプ交換の際は、必ず電源を切る。
* 電源を切らないと感電の原因となります。
- 器具の真下にストーブなどを置かない。
* 過熱し、火災の原因となります。
- 器具にボールなどの物をぶついたり、衝撃を与えない。
* 器具の落下によるけがの原因となります。

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をお勧めします。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

ご使用上に関するお知らせ（このようなことにもご注意を）

- LED素子の発光色等のバラツキなどのため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる、またはムラが生じる場合があります。
- 山間部や鉄筋建物など、電波の弱い地域では、ラジオや屋内アンテナ使用のテレビに影響する場合があります。このような場合は、ラジオや屋内アンテナを器具から離してお使いください。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビに雑音が入ったり、他の家電品の赤外線リモコンが動作しない場合があります。このような場合は、ラジオやテレビ、他の家電品を器具から離してお使いください。
- 温泉地などの腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性などに不具合が発生することがあります。

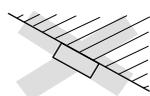
器具を取り付ける前に

- この器具は、天井取り付け専用です。このような場所には、取り付けないでください。

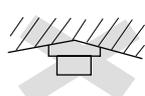


禁止

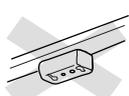
落下・器具破損によるけがや火災・感電の原因となります。



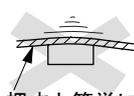
傾斜天井



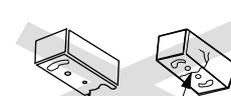
船底天井



竿縁天井



押すと簡単にたわむ
補強のない天井



欠け 割れ
破損しているもの

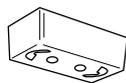


ガタつくもの

- 天井にこのような配線部品が付いている場合は、器具が取り付けられません。



必ず守る



角形引掛シーリングボディ



丸形引掛シーリングボディ



埋込形引掛シーリングローゼット

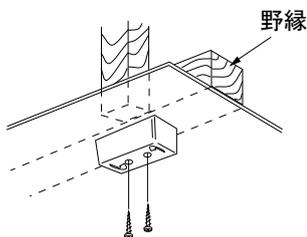
あらたに、配線部品を取り付ける場合は、電気工事店（有資格者）に取り付け工事を依頼してください。（しろうと工事は危険です。また、法律で禁じられています。）

電気工事店（有資格者）のかたへ

下記 A B での取り付け工事上のご注意

A あらたに丸形引掛シーリングボディを取り付ける場合

- 電線を接続し、付属のなべ皿木ねじ2本で野縁などの補強材のある所に取り付けてください。

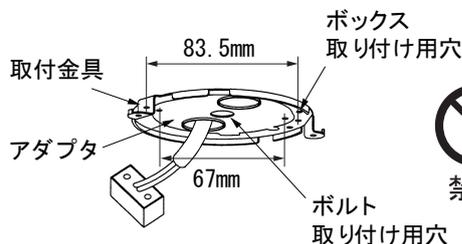


必ず守る

* 火災や感電、落下の原因となります。

B ボックス類に取り付ける場合、及びボルトで取り付ける場合

- 取付金具とアダプタの取り付け穴を使用してください。



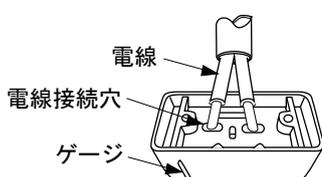
禁止

プラスチック製ボックスには取り付けない。
* 落下の原因となります。

付属の丸形引掛シーリングボディへの電線接続方法

接続のしかた

- 電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。
- 適用電線・・・Φ1.6単線
Φ2.0単線



解除のしかた

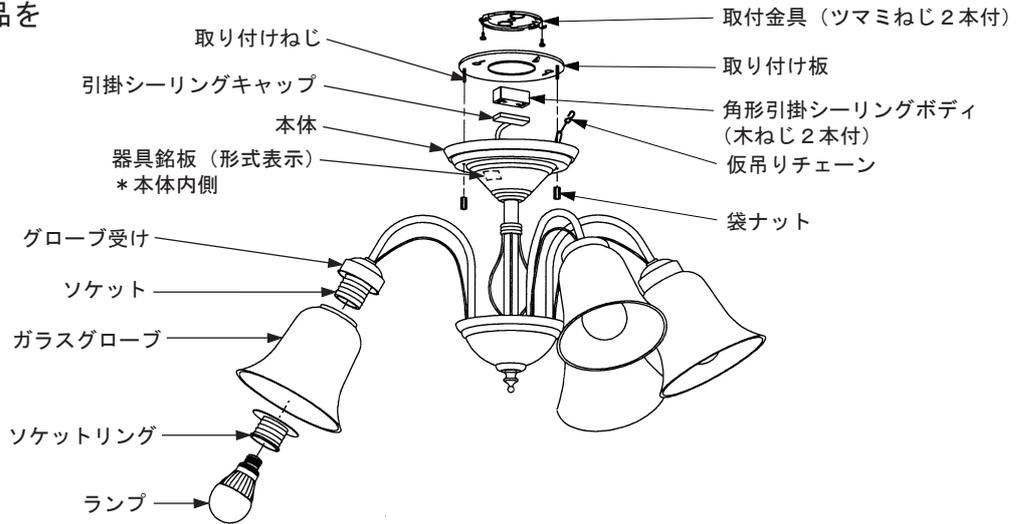
- ⊖ドライバーを電線はずし穴に強く差し込んで、電線を引き抜いてください。



各部の名称

図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

- 下図を参照して、各部品をお確かめください。



付属部品
木ねじ

器具の取り付けかた

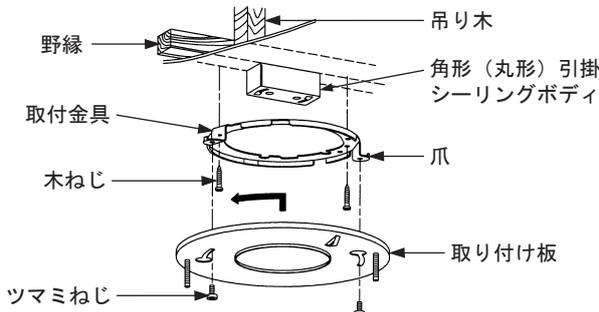
電源を切ってください。(壁スイッチを OFF にしてください。)

1. 本体の取り付け

- (1) 取り付け板をツマミねじで取り付けてください。

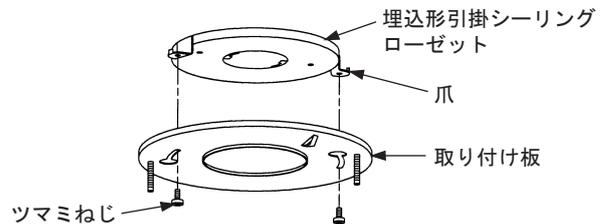
角形(丸形)引掛シーリングボディが天井に付いている場合

- ① 取付金具を吊り木などで補強された野縁の所に、付属の木ねじでしっかりと固定してください。
- ② 取り付け板を、ツマミねじで取付金具の爪のねじ穴にしっかりと締め付け、取り付けてください。



埋込形引掛シーリングローゼットが天井に付いている場合

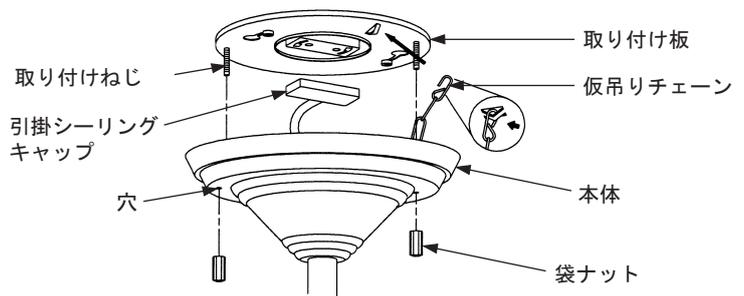
- 取付金具からツマミねじをはずした後、取り付け板をツマミねじで埋込形引掛シーリングローゼットの爪のねじ穴にしっかりと締め付け、取り付けてください。



! ツマミねじが確実に締められているか確認する。
 *ゆるんでいる場合、器具落下の原因となります。
必ず守る

- (2) 本体を持ち上げ、取り付け板の引掛部に仮吊りチェーンを引掛け、ペンチ等で先端を曲げて器具を仮吊りしてください。
- (3) 本体を持ち上げ、引掛シーリングキャップをシーリングボディ又は埋込ローゼットに差し込んで右方向へいっぱい回してください。

! 引掛シーリングキャップが確実に接続されているか確認する。
 *接続が不完全な場合、火災の原因となります。
必ず守る



- (4) 本体の穴に取り付け板の取り付けねじを通して、袋ナットで確実に本体を取り付けてください。

2. ガラスグローブの取り付け

- (1) グローブ受けのソケットにガラスグローブを挿入し、ソケットリングをソケットに右に回して締め込んでください。
- (2) ソケットにランプを取り付けてください。

! ガラスグローブはわれものなので、傷などつけないよう取り扱いには十分注意する。
 *接続が不完全な場合、火災の原因となります。
必ず守る

! 取り付け後、グローブを軽くひっぱり、確実に取り付けられているか確認する。
 *接続が不完全な場合、火災の原因となります。
必ず守る

